

「ウォーカブルって何?」そう思ったことありませんか。単に「道路を活用すること」「歩きやすくすること」だけではありません。クルマ中心に整備されてきた都市空間を、ひと中心、徒歩・公共交通中心に転換して、 ライフスタイル自体も歩く暮らしに転換していくまちづくりだと、私たちは考えています。

ご要望にお応えし、今年度もWEB連続講座を開催します。制度の背景、実践する上で意識すべきことを伝えていきます。1回1時間の気軽に聞けるラジオ番組のような講座を目指しますので、ぜひご参加ください!

- ■対象 自治体職員、ウォーカブル担当者、そのほか興味がある人(民間、学生も歓迎)
- **日時** 原則第2第4月曜日 13時~14時 **方法** zoom

第8回 10/24 (月) 13:00~14:00 山形市 軽部隆征さん、東北芸術工科大学大学院 清水海斗さん

「地域や学生と創るウォーカブル空間」

第9回 11/14 (月) 13:00~14:00 真岡市 黒川麻里絵さん

「ハコモノ整備でもソフトが大事。"使いながら作る"実践談」仮

第10回 11/21 (月) 13:00~14:00 株式会社上条・福島都市設計事務所 共同主宰 福島秀哉先生

「街路デザインのすすめ」仮

第11回 12/12 (月) 13:00~14:00 そらいち東村山実行委員会 官民メンバーのみなさん

「今だからいえる官と民の本音 -そらいち東村山をやってみて」

第12回 12/26 (月) 13:00~14:00 国土交通省街路交通施設課 松岡里奈さん

「2022のウォーカブルな動きを振り返る!!!

■構成 ミニ講座(プレゼン) : 20分 + 質疑・意見交換:20分

■最新情報 HP順次更新中

- ■主催 東北地方整備局都市・住宅整備課、関東地方整備局都市整備課、(公社)日本交通計画協会
- ■問い合わせ先 (公社)日本交通計画協会03-3816-1791(担当 近藤)

毎回 4日前(前週の木曜日)までに 📵 🌇

フォームよりお申込み下さい

⇒ <a href="https://www.ktr.mlit.go.jp/city">https://www.ktr.mlit.go.jp/city</a> park/machi/index00000003.html

https://forms.office.com/r/6ud47L47Ec



## 【参考①】昨年度、受講した方の声(第10回開催後アンケートより引用)

全10回お疲れ様でした。 大変参考になりました。来年度はぜひ 人口規模の小さい町村の事例など も紹介いただきたいです。

みなさんの前向きな気持ちが zoomを通して伝わってきて、 本当に力をいただきました。



地方都市になればなるほど、 交流人口を増やすことからはじめていか ないと、息切れしやすくなってしまいます。 予算がなくても一人でスタートできる 取り組みなど、低いハードル事例を 紹介いただけると、動きやすいと 思います!

ゆるい感じでよかった。

自分の地域を 元気にするためには、 「まずはやってみる! |ということを 覚悟を決めて一歩踏み出すことができ るかどうか。当事者になれるかどうか、 だと感じました。本当に 楽しい講座でした。

全10回すべて見させて いただきましたが、実際の事例紹介 の回だけでなくマインドの話題もあり、 毎回新たな知見が得られ、 とても勉強になりました。

ウォーカブルって何だろう? という状態から、全10回参加させて いただきました。とてもアットホームな講習で、 毎回楽しかったです。私は事務職なので、 ウォーカブルの中心として動くことはないですが、 できることから取り組んでいきたいと 思います。

## 【参考②】開催済回の概要イラストや資料,動画等をHPに掲載中

街路が

**读山山(本)** 

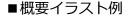
車局台分。幅

of tactia"...

重9台分の幅で

9/12

世界は変いる



https://www.ktr.mlit.go.jp/ 40%



都市空向の55...

**360** 000

竹街路

" けれーわっしいな 取り組み増加中! 平日は人小ない 金融街の活用 仙 馬腊 台 青葉通広場 化」 (京 Walkable Eye level

Diversity Open

7千ミチweb講座#01

オーカフ゛し ナチのかく?

WE DO!

取り組みでり! 金 高速道路 一 株道へ

/世界では、

日本よりもっとすこくさんの

車DDD公共交通

الاه هو هوا ١٨

◆ クルマ社会→ヒト社会メリット D 環境問題 D 交通安全 ロ地域活性化·脈かいがり 日私たちの豊かは暮らし

交流 グリーン

n) 目 Walkable: 坊きたくはる 者師の本質=交流

歩きたくなるり軒を



7/11

7/25

■関東地整HP

city park/machi/

index00000003.html

第1回 関東地方整備局 都市整備課 今 佐和子

「ウォーカブルって何?いま都市整備で求められるもの」

第2回 東北地方整備局 都市・住宅整備課 高濱 康亘

「街路整備とウォーカブルの切っても切れない関係」

広場ニスト / ひと・ネットワーククリエイター 山下 裕子さん 第3回

「まず、自分が滞在してみる マチにかかわる広場の極意| 8/08 八戸市 まちづくり推進課 和田 智さん 第4回

「新しい"まちづくり"は"みちづくり"から-八戸市の挑戦-」 8/22

第5回 受講生 登壇回

「みんなの小さな実践、5連発」

第6回 仙台市 鈴木 淳志さん 国交省街路課 松岡 里奈さん 「仙台から生中継!社会実験の進化のさせ方と苦労話」 9/26

国土交通省

**医東地方整備局** 

第7回 国士舘大学 西村亮彦先生

00

「社会実験デザインの考え方から現場ですぐに使えるtipsまで」